

QOL

Quality
Of
Life

QOL
サポーター
新潟

43

2017年4月1日発行
新潟医療福祉大学広報委員会編集



3月14日(火)新潟市の朱鷺メッセにて、第13回卒業式・大学院修了式が行われ、856名の学部生と50名の大学院生が新たに社会へと巣立ちました。

- Index
- 学長・副学長の挨拶
 - 新入生へのメッセージ
 - 2018年4月 生まれ変わる新潟医療福祉大学
 - 学生サポートステーション
 - 卒業生職場レポート
 - 学友会紹介
 - CAMPUS NEWS
 - 高校生のみなさんへ
 - 大学院紹介



新潟医療福祉大学



新潟医療福祉大学 学長 山本 正治

【専門】公衆衛生学、予防医学 【学位】医学博士 【所属等】新潟県環境審議会会長、新潟県医療審議会会長、日本がん疫学研究学会総会会長、日露医学医療交流財団国際シンポジウム機構長、日本衛生学会総会会長、新潟県空手道連盟特別顧問 等

アニメ映画 「君の名は。」から学ぶこと

入学された皆さんや新学期を迎えた在学生の皆さんに、アニメ映画「君の名は。」のお話をします。なぜこの映画についてなのかは後半でお話します。

この作品は、昨年夏から大いに話題となりましたので、映画や小説で目にされた方も大勢いらっしゃると思います。“ネタバレ”を許していただき、核心となる部分について説明をします。

岐阜県飛騨の山奥に住む女子高校生・三葉は、ある朝目を覚ますと、3年先を生きる東京に暮らす男子高校生・瀧と入れ替わっています。入れ替わりを楽しみながら次第に打ち解けていく2人でしたが、その入れ替わりは突然途絶えます。瀧は三葉の住む飛騨に向かいますが、ようやく辿り着いたその町は、3年前に彗星の破片が隕石となって直撃したことで消滅しており、三葉やその家族はすでに死亡していたことが判明します。再び三葉と入れ替わった瀧は、三葉と共に、隕石衝突から町の人々を守るために奔走します。そして、月日が流れたある日、入れ替わりのことも忘れた2人が再び出会い、「君の名は」とお互いの名前を尋ねるというストーリーです。

この物語は、時空を超えた青春ラブストーリーとして描かれていますが、私は医療に携わる者としての視点から、この物語には違ったテーマがあると感じています。それは「相手を思いやる」ということです。映画の中で描かれているタイムスリップは今のところ空想の世界の話ですが、自分の中に2つの人格が存在し、交互に入れ替わることがあることは事実です。自分の体に起こった異変について、不安を抱え、その思いを理解されずにいる人が世の中にはたくさんいます。映画の中で、瀧は三葉を助けるために自分ができることを考え行動しています。それは、入れ替わりを経験したことで三葉の思いを感じることができ、相手を思いやる気持ちを持たたからではないでしょうか。

そこで皆さんにお聞きします。皆さんが将来、保健・医療・福祉・スポーツ分野の専門職に就いた時、2人のような経験や思いを抱える人に出逢ったらどうしますか。新潟医療福祉大学は、皆さんがこのような人に出逢った時に、プロフェッショナルとしてその人の人生観や価値観を尊重して支援できる仕組みを準備しています。

それは、本学の建学の精神である「優れたQOLサポーターの育成」にあります。優れたサポーターになるために必要な5つの要件をそれぞれの英語の頭文字を取り、STEPSという言葉でまとめていますが、ここでは「君の名は。」との関係で、STEPSの中のEについてのみ説明します。Eは「Empowerment」の頭文字です。日本語の意味としては「他者にパワーを与えること」ですが、本学流に言えば「対象者を支援する力」です。対象者を支援する心構えを学ぶために、カリキュラムに教養科目や連携科目を用意しています。そして、卒業時には人の多様な生き方を理解し、国際化した社会の一員として適切に対象者への支援ができるようになります。「君の名は。」に出てきた人物のような対象者に対しても、その人の人生観や価値観に配慮した支援する力を皆さんは身につけることができるのです。

いかがでしたでしょうか。高校時代に「君の名は。」を見た方も見ていない方も、ぜひ入学後、あらためて映画を見ていただきたいと願っています。そして今度は本学学生の視点で、内容について友人と語り合ってみてください。在学生の皆さんは、今までに学んだ専門知識を活用して、「君の名は。」に隠されたテーマを理解してください。きっと将来、優れたQOLサポーターとなる皆さんに役立つものになるでしょう。

(入学式式辞を要約したものです。詳細は本学ホームページ「学長メッセージ」をご覧ください。)



副学長(国際交流・強化スポーツ担当) 渡辺 敏彦

【専門】国際交流、職業教育 【所属等】学校法人新潟総合学園副理事長、新潟県専修学校各種学校協会会長、新潟県私立学校審議会委員、新潟県私学振興会副理事長、全国専修学校各種学校総連合会理事、全国経理教育協会副理事長、職業教育・キャリア教育財団理事、新潟日米協会会長 等

国際交流の重要性

本学の設立の基本理念は、1.「優れたQOLサポーターの育成」2.「地域社会のニーズに応える」3.「国際交流と国際貢献」の3つです。1と2・3は全く別項目のようですが、実は大変深く関わっています。即ち、優れたQOLサポーターは、まさに“地域社会”の中で、保健・医療・福祉・スポーツ分野で活躍する訳ですので、2の地域社会とそのニーズを知る必要があります。3の「国際交流と国際貢献」ですが、QOLサポーターの活躍する専門分野は、もちろん日本だけで独立している訳ではありません。日本が世界の様々な国々と交流をして影響を受け、いわゆる「グローバル社会の中の日本」という状況に置かれている訳ですが、専門分野もまさに同じ状況にあると言えます。

そこで、QOLサポーターとしては、活躍する分野の置かれているこの状況を理解する必要があります。即ち広い視野と最新の情報を得ることが大変重要です。その為の有効な手段は、「国際交流」であると思います。

さらに、QOLサポーターの「ハード」の部分は、上で述べた最新の情報・知識と優れた技術だと思えますが、その「ソフト」の部分は、人間性とコミュニケーション力になると思います。コンピュータと同様に、「ハード」は「ソフト」がないと機能しない訳ですので、人間性やコミュニケーション力を養い、それを磨くことが大変重要だと考えます。そして、その手段もまた、「国際交流」がうってつけだと思います。本学では、その機会を提供していきますので、皆さんに積極的にトライして欲しいと願っています。



副学長(教育担当) 江原 義弘

【専門】三次元動作解析、バイオメカニクス、歩行分析 【学位】博士(工学) 【所属等】臨床歩行分析研究会副会長、バイオメカニクス学会理事、日本義肢装具学会評議員、ISPO、日本人間工学会、リハビリテーション医学会 等

あいさつからすべてが始まる

私は、よく高校訪問をします。生徒さんが廊下ですれ違う時に元気な声で、「こんにちは」とあいさつをしてくれます。とても良い気分になります。よそ者を見る目でなく、仲間として受け入れてくれる目をしています。だから気分が良くなるのです。あいさつは、“これから一緒に仲良くしましょう”というメッセージなのです。ところが、他の大学に行くと学生さんたちはあいさつをしてくれません。とても寂しいです。高校ではあいさつができるのに大学ではあいさつができないのは不思議なことです。本学では皆、学内ですれ違う時に、「こんにちは」とあいさつをします。学生どうし、教職員どうし、学生と教職員、外部のお客様に対しても、皆大きな声で元気にあいさつをします。これは特に外部のお客様には評判が良いですよ。新入生の皆さんも高校のときの習慣を忘れずに、大きな声であいさつをくださいね。あいさつをする際は、必ず目と目を合わせてくださいね。スマホを見ながら人とすれ違う、なんていうのはだめですよ。「おはよう」「こんにちは」というあいさつからすべてが始まります。



副学長(地域・産官学連携担当) / 社会福祉学部長 丸田 秋男

【専門】地域福祉政策、社会保障政策、児童家庭福祉、学校ソーシャルワーク 【学位】修士(地域政策学) 【所属等】日本地域政策学会副会長、日本子ども家庭福祉学会、日本ケアマネジメント学会、日本社会福祉学会、新潟県生涯学習審議会会長、新潟県自立支援協議会会長、新潟県水保病施策推進審議会委員、新潟県第三者評価事業推進委員会委員、新潟市社会福祉審議会委員、新潟市地域医療推進会議委員 等

“あいさつ”の意味を知る!

本学は、開学以来“あいさつ”を大切にしています。新入生の皆さんは、“あいさつ”の意味をどのように考えていますか。初代の高橋榮明学長は、“あいさつ”には、「笑顔になれる」「元気になれる」魔法の力があるとメッセージを送り続け、相手や場所等をわきまえた“あいさつ”を交わす習慣を育ててきました。今では、16年の年月を重ね、全国に誇るオンリーワンの校風になっています。では、「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」には、どのような意味があるのでしょうか。

私は、「こんにちは」などの“あいさつ”には、マナーを超えた大切な意味があると考えています。キャンパスで学生や教職員等とすれ違うとき、相手と目を合わせ軽く頭を下げて“あいさつ”することは、相手に気づき、関心を持っていることを意味します。他者に関心を振り向け、無条件の敬意を持ち続けることは、QOLサポーターに欠くことのできない基本的態度です。自分から言葉をかけることで、他者の表情や態度の変化を知ることが、自己理解と他者理解の「質」を高めることとなります。たとえ、“あいさつ”しても、気づいてもらえなかったり素通りされたりしても、QOLサポーターとしての力量形成のために、自分から“あいさつ”することを続けてほしいと願っています。

私も、みなさんの手本となるため、“あいさつ”を自らの「楽しみ」や「喜び」にできるよう一生懸命努力したいと思います。

新入生へのメッセージ

新入生の皆さん
ご入学 おめでとうございます!!

充実した学生生活を



理学療法学科 学科長 大西 秀明

自由な発想のもと勉学を含めて全てのことに對して積極的に行動を起こしてください。幅広い知識や教養、高い倫理観と責任感を培いながら医療専門職種として“優れた”理学療法士になることを目指して、4年間の大学生活を楽しく有意義に過ごされることを期待しています。



やる時はやる!



作業療法学科 学科長 大山 峰生

皆さんにとって大学生活は、友情を育み、人生について考える大事な場となります。そこには大きな楽しみがある一方で、忍耐・努力を必要とする辛いこともあります。皆さんは作業療法士に向けた目標を決めて忘れることなく、“やる時はやる”の精神で困難に打ち勝ち、有意義な大学生活をお過ごしください。



夢の実現へ



言語聴覚学科 学科長 山岸 達弥

人生の中での大学4年間は、友人や師、未知の自分と出会う時期です。そして、知の探求へと旅立つ時期です。皆さんはこれから、言語聴覚士になるため様々なことを学びます。切磋琢磨しながら知情意を磨き、可能性を広げ、夢の実現への歩みを確実なものにしていきましょう。期待しています。



専門職としての基礎の築を!



義肢装具自立支援学科 学科長 東江 由起夫

本学科は、世界で初めて義肢装具教育に加え、福祉用具教育を体系的にカリキュラムに取り入れ、これからの高齢社会で活躍する義肢装具士を育成する学科です。4年間の就学期間を通して、医療専門職“義肢装具士”としての、また社会人“個人”としての基礎基盤を築いていってください。



良く学び、よく遊べ!



臨床技術学科 学科長 追手 颯

本学科は、臨床検査技師と臨床工学技士の国家資格同時取得を目指す学科です。この大きな目標を達成するためには、国家試験合格に向けた勉学の必要性は言うまでもありませんが、この動機づけとなるよう、日頃の生活を若人らしく楽しく、生き生きと過ごすことも重要です。4年間という短い学生時代、悔いの残らないように毎日をお過ごしください。



志高く時代をリードして



視機能科学科 学科長 阿部 春樹

医療の目的が患者のQOL向上へと変化してきている今日では、チーム医療の実践、患者の多様なニーズに対応できることが求められます。大学での多くの学びから、時代の変化に敏感で志の高い視能訓練士を目指してください。教員一同が万全の態勢で指導します。4年目を迎えた視能科学科の歴史を築いてくれることに期待します。



実りある充実した大学生活を



救急救命学科 学科長 鈴木 力

4年間の大学生活では専門的な知識・技能を学び救急救命士に必要な能力を身につけることはもちろんですが、“ひと”としての自身を高めることも大切です。勉学にも、様々な課外活動にも積極的に取り組み、実りある充実した大学生活を過ごしてください。



行動し考えることが大切



健康栄養学科 学科長 斎藤 トシ子

大学生になったら何をしたいと考えていますか? 将来、人に寄り添うことのできる管理栄養士になるためにも、大学でしかできない何かに打ち込み、豊富な経験をしてほしいと思います。特に、専門外の人との交流や読書等に勤しみ、自分とは別の価値観や考えに触れることも大切です。



真に信頼できる仲間を作ろう



健康スポーツ学科 学科長 西原 康行

近年はソーシャルメディアが発達しました。しかし、「いいね」を押しコメントを載せても、このような仮想空間では、不安を消すことができても安心を得ることはできないと言われています。実際に会って語り、互いの思いをくみ取り、信頼と安心を得られる真の仲間を4年間で作ってください。



人間力を培う



看護学科 学科長 塚本 康子

看護の基礎は人間力だと思います。大学生活で教養や専門知識を学びながら、人間力を培ってほしいと願っています。何事も前向きに、自分らしさを大切にしながら、充実した大学生活を楽しんでください。専門職として大きく羽ばたき、巣立っていくことを期待しています。



福祉社会の実現に向けて



社会福祉学科 学科長 松山 茂樹

社会福祉士は、社会福祉の専門的知識と技術を持ち、様々な領域において生活困難課題を抱えた人々に対して、その解決を支援する実践力が求められています。新入生の皆さんが授業や学外実習、ボランティア等の活動を通して充実した学生生活を送り、4年後の卒業時には、より実践力の高い社会福祉士として巣立っていくことを強く期待しています。



生涯の宝をつかもう!



医療情報管理学科 学科長 福島 正巳

大学生活の4年間は、長いようで短いものです。ほとんどの学生が、4年間で学びの場を巣立ち社会へ飛び出していきます。だからこそ、この4年間で如何に充実させるかが大切なのです。勉強、結果としての資格取得、サークル、部活、ボランティア、アルバイト、仲間との交流など様々なことに主体的に精一杯取り組んでください。そうすれば、長い人生を生きてゆく「宝」を手に入れることができます。期待しています。



メリハリのある生活を!



理学療法学科 4年 奥山 遼

初め、専門的な授業に戸惑いや難しさを感じると思います。だからこそ大学生活では友人と過ごす時間が大切です。空コマを利用して、勉強だけではなく友人との交流の時間を取ることで様々な不安も解消されます。友人は大学生活において大きな財産となりますので、勉強とのメリハリを大切に有意義なキャンパスライフを送って下さい!



充実した大学生活に



作業療法学科 3年 池野 瑛吾

私の所属するレクア、コム部は、地域の方々と協力してお祭りを実施したり、老人ホームを訪ねてご年配の方とお話したりと、様々なボランティア活動を行っています。本学には、他にも様々なボランティア活動がありますので、自分の成長のためにもぜひ参加してみてください。



他学科の学生との交流ができる!



言語聴覚学科 4年 加藤 静夏

2年次に「連携基礎ゼミ」というゼミがあります。このゼミは、他の専門職について理解したり、他学科の学生と交流を深めたりする良い機会になります。ゼミで仲良くなった友人とは、ゼミ活動以外でも学外へご飯を食べに行くなどして楽しんでいます。皆さんも様々な学科の友人と交流を深め、楽しい大学生活を送ってください。



サークルで良い出会いを



義肢装具自立支援学科 2年 笹川 愛

私は「空飛ぶ車いすサークル(FWS)」に所属しています。活動を通して学年を越えた仲間が増え、車いすの知識を教えていただけるのでとてもためになります。また、サークル活動以外でもご飯やスキー、バーベキューなど、先輩や仲間と青春を謳歌しています。皆さんもぜひ参加してみてくださいね!



今しかできないことを



臨床技術学科 4年 生田 泰豊

本学には多くのクラブ・サークルがあり、私は軟式野球部に所属しています。勉強との両立は大変ですが、身体を動かすことでいい気分転換になりますし、他学科の友人もできるので、とても楽しく充実した大学生活を送っています。皆さんも自分のやりたいことを見つけて、大学生活を充実したものにして下さい。



友達と共に学ぶ学習を



視機能科学科 4年 高橋 睦月

日々の勉強では、基礎知識を固めてから学習することで効率の良い学習ができると思います。定期試験対策では、分からない部分を教員に質問したり、友達に相談したりして解決してみてください。国家試験の勉強も一人で頑張るのではなく、友達と協力して一緒に学ぶことが大切だと思います。勉強と遊びにメリハリをつけ充実した大学生活を送ってください。



一人暮らしを思う存分楽しむ



健康栄養学科 3年 小笠原 藍雅

一人暮らしは、家事などを全て自分で行わなくてはならないため初めは大変ですが、今まで育ててくれた家族へのありがたみを感じます。また、自由な時間に友人と語り合ったり勉強を教え合ったりと、勉強も趣味も思う存分に楽しめる良さがあります。絶対に貴重な経験になるはずですよ!



何事も全力で



健康スポーツ学科 4年 加藤 美里

私は、強化指定クラブのバレーボール部に所属しています。部活と勉強の両立は簡単ではありませんが、時間の使い方で、高校生の頃より自由な時間を多く確保することができます。学内には「学習支援センター」や昨年新設された「教職支援センター」などの施設があり、これらを活用しながら勉強も部活も、全力で取り組んでください!



日々の努力が大切



看護学科 4年 菱沼 春華

大学の定期試験についてお伝えします。高校までは1年に5回程度、定期・期末試験があったかと思います。大学では年2回の試験となり、試験範囲も大幅にアップします。そのため、日々の勉強の積み重ねが大切になります。自分なりに大学生活をコントロールして充実したキャンパスライフを送ってください。



多様な人や地域と関わり成長する



社会福祉学科 3年 馬場 葵

2年次の相談援助実習を佐渡で行いました。実習では多くの不安や失敗がありましたが、利用者の方、職員の方、ホームステイ先の家族の方々と関わりの中で、人や地域の温かさ、仕事のやりがいを知ることができました。実習や大学生活には多くの学びや経験があります。将来の夢に向け、充実した楽しい大学生活を送ってください。



部活!サークル!楽しいことたくさん!



医療情報管理学科 2年 板垣 匠

新入生の皆さん、どんなキャンパスライフを過ごしたいですか? 私はクラブ・サークル活動など様々な活動に参加することをお勧めします。

人間関係が広がるだけでなく、活動を通して社会で役立つ様々な知識を得ることができるからです。どの活動に参加しても大学生活を楽しむことができると思います!



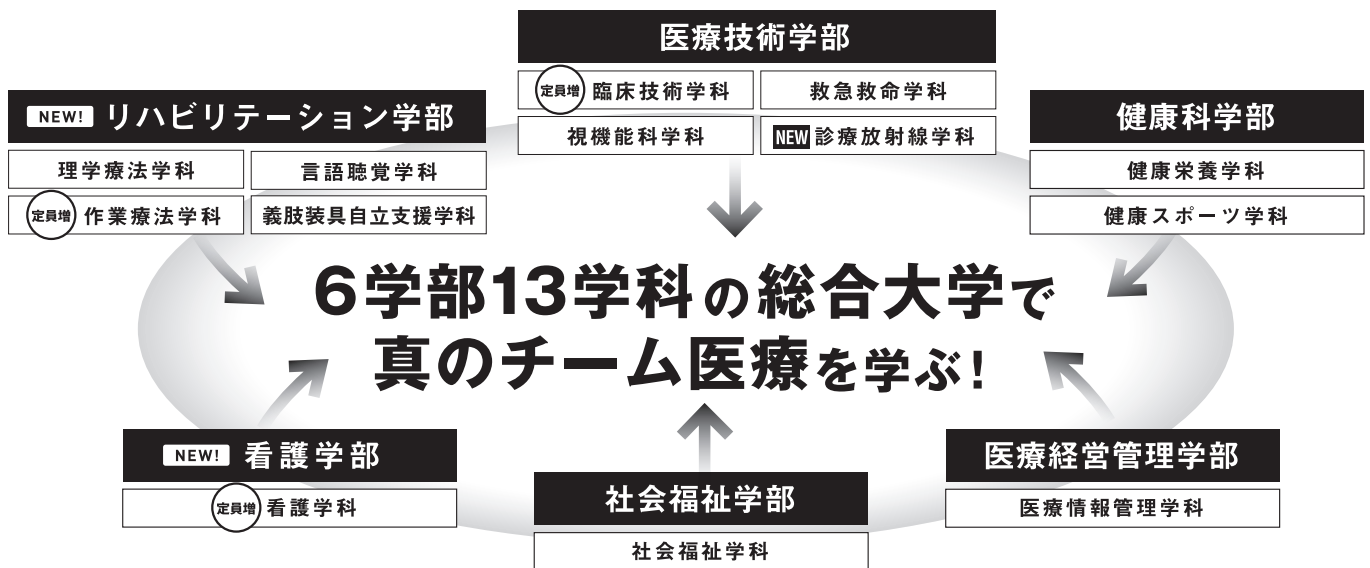
2018年4月生まれ変わる新潟医療福祉大学

CHANGE

チェンジは新しい自分を見つけるチャンスだ。

4学部12学科から6学部13学科へ

超高齢化社会を迎えた日本において、看護・医療・リハビリ・栄養・スポーツ・福祉の専門職の役割はますます高度化し、また「チーム医療・チームケア」が実践できる人材が強く求められています。そこで本学では2018年4月より、それぞれの学部でより高度な知識・技術が学べるよう、現在の4学部を【6学部へと改編】する予定です。さらに、「診療放射線学科」の新設を計画し、6学部13学科体制で“真のチーム医療を学ぶ総合大学”として時代が求める専門職を育成していきます。



「作業療法学科」「臨床技術学科」「看護学科」で入学定員を増員!

「作業療法学科」「臨床技術学科」「看護学科」の3学科では、入学定員を増員することを計画しています。

<p>リハビリテーション学部</p> <p>作業療法学科</p>	<p>時代の変化が生んだ新たなニーズに対応する作業療法士を育成!</p> <p>入学定員 40名 → 50名</p> <p>目標とする資格 作業療法士(国家資格)</p>
<p>医療技術学部</p> <p>臨床技術学科</p>	<p>日本初! 臨床検査技師と臨床工学技士のダブルライセンスが取得可能!</p> <p>入学定員 80名 → 100名</p> <p>目標とする資格 臨床工学技士(国家資格) 臨床検査技師(国家資格)</p>
<p>看護学部</p> <p>看護学科</p>	<p>実践力の高い看護師を養成! 2018年4月「看護シミュレーションセンター」新設!</p> <p>入学定員 80名 → 107名</p> <p>目標とする資格 看護師(国家資格) 保健師(国家資格) 助産師(国家資格) 養護教諭一種免許状</p>



医療技術学部 2018年4月 新設 (設置構想中*)

診療放射線学科

Department of Radiological Technology

入学定員

90名

※設置構想中のため、掲載内容が変更となる場合があります。

「X線撮影」「画像検査」「放射線治療」 チーム医療の一員として医療の最前線で活躍する“診療放射線技師”を養成

目標とする資格

診療放射線技師 (国家資格)

取得可能な資格

- 第1種・第2種 放射線取扱主任者 (国家資格)
- エックス線作業主任者免許*1
- ガンマ線透過写真撮影作業主任者免許*1
- 作業環境測定士*2

※1 診療放射線技師 (国家資格) の取得後、届出のみで取得が可能
※2 診療放射線技師 (国家資格) の取得後、試験が一部免除

卒業後の進路

- 病院等医療機関
- 検診施設
- 放射線を扱う研究機関
- 医療関連企業
(医療機器や医薬品を開発販売する企業) 等

教育の特色

学生全員で“診療放射線技師”を目指すカリキュラム

本学科では、診療放射線技師国家資格の取得に必要な科目をすべて“必修科目”として配置し、卒業時に学生全員で国家試験受験資格を取得します。各科目は学年進行に応じて段階的に配置され、すべての学生が安心して学べるカリキュラムとしています。また、早期から国家試験合格に向けた特別講義や模擬試験を実施するほか、学生一人ひとりの学習状況等に応じた個別指導を徹底し、学生全員の国家試験合格をサポートしていきます。



“高度な撮影技術と画像診断能力”を磨く 本学独自のカリキュラム

診療放射線技師が提供する検査画像は、病気の診断や治療方針の決定を左右する非常に重要な情報となります。そのため、診療放射線技師には卓越した撮影技術と画像診断能力が求められます。本学科では、これら高度な技術を身につけるため“画像検査”や“画像診断”について実践的に学ぶ専門科目を数多く配置しています。また、近年ニーズが拡大している“救急医療”での活躍を想定した「救急撮影技術学」を必修科目として設け、迅速で正確な業務が求められる救急医療における撮影方法などについても学んでいきます。こうした学びを通じて、あらゆる現場で高い専門性を発揮できる診療放射線技師を育成します。

“最新の実習施設・設備”で実践的な知識・技術を修得



X線CT装置

X線とコンピュータを使用し、3D化した身体の内部構造を調べる装置で、がんなどの病気発見に関わる検査について学びます。



X線TV装置

バリウムなどの造影剤を使って臓器や血管を撮影する装置で、人体の形態や機能に応じた撮影技法について学びます。



MRI検査装置

強力な磁気で脳や体の中を断面で撮影する装置で、様々な角度からの画像撮影技術を修得します。

TOPIC

2018年4月

「看護シミュレーションセンター」を新設!

様々な病態を持つ患者様に日々適切な看護サービスを提供する看護専門職は、対象者一人ひとりの状態に合わせた看護を自ら考え・実践する高い実践力が求められています。しかし、臨床実習において看護師免許を持たない学生が、実際の患者様を対象に看護を実践する機会は限定されているのが実状です。そこで、看護学部では、コンピュータにより様々な病態を再現することのできる高性能シミュレーター (モデル人形) を配置した「看護シミュレーションセンター」を新設し、臨床現場さながらのリアルな環境の中で、様々な看護技術を体験的に学ぶ“看護シミュレーション教育”を行っていきます。



NEW OPEN

Student Support Station



学生サポートステーション

2016年9月に、講義棟の1階を改修し、学生窓口・医務室・就職センター、そして新たに設置された教職支援センターが一体となった学生サポートステーション（略称サポステ）をオープン。学生生活に関わる手続き全般・相談、就職や教員採用試験に関する支援など、入学から卒業まで一貫したサポートが受けられる体制を実現しました。



入学から卒業までのサポートを一環して受けられる施設へ。

学生窓口 (学生課・教務課・国際交流・大学院) Student Service



学生生活に関する相談はまずコチラへ!!

学生窓口では、各種証明書や学割の発行、奨学金の相談や履修登録、落し物の管理など、学生生活に必要な相談、手続き等を行います。

医務室 Infirmary



看護師が待機し、急な病気や怪我への応急処置、健康についての相談などに応じています。また、臨床心理士による心理相談の予約も行っていきます。

教職支援センター Teaching Career Support Center



教職支援センターでは、履修相談や模擬授業・場面指導などの学習支援、教員採用試験対策講座の実施など、教員を目指す学生を総合的にサポートしています。指定の日時には教職担当教員が在籍しており、教職関連の相談が可能。なお、自習スペースではPCや過去問題集等の教職関連書籍などを自由に利用することができます。



小・中・高等学校の教室を再現した模擬授業スペース。練習の様子を撮影し、モニターでチェックすることが可能です。

教職支援センターブログ

センターの紹介や開室日・時間帯のお知らせ、対策講座の案内など、最新情報を発信しています。



<http://nuhw.blog-niigata.net/kyoshoku/>

就職センター Career Support Center



就職センターでは、学年に問わず、就職に関する相談をはじめ、履歴書・エントリーシートの作成相談、模擬面接など、学生一人ひとりに対してきめ細かな支援を徹底しています。また、求人票、個人企業ファイル、就職雑誌等が閲覧できる「就職資料コーナー」、本学に寄せられた求人票を職種や勤務地別に検索できる「パソコン利用コーナー」など、自由に利用することができます。



相談ブースは、学生のプライバシーを尊重したパーティションを設けることで、気軽に相談しやすい環境になりました。

就職センターHP

就職試験情報や、求人情報の検索、就職実績など全国どこからでも就職に関する情報収集ができます。



<http://www.nuhw-recruit.jp/>

学生窓口の前にある学生のためのオープンスペース! /

OASIS Lounge

ーオアシスラウンジー

国際交流やスポーツ関連の展示が常設されているほか、学内表彰式や壮行会などのイベント等にも活用されています。

Oasisは、open&assistの略。気軽に入りやすく (open)、学生を支援できる (assist) 場であり、また学生にとって憩いの場 (oasis) であってほしいという想いを込めました。



卒業生
レポート
FileNo
01

生き生きと 自信を持って暮らせる お手伝い



総合リハビリテーションセンター
みどり病院
【作業療法士】
松本 菜瑠美さん
群馬県 吾妻高校出身
作業療法学科
平成27年3月卒業

私は現在、総合リハビリテーションセンターの回復期病棟に勤務し、主に脳卒中や骨折の方に対しての支援を中心に行っています。リハビリの内容としては、患者様が自宅へ帰るための日常生活動作・家事・仕事など、今後その方が生きていくために必要な活動を再開できるよう、日々患者様と一緒に訓練を行っています。

患者様は、怪我や障害を負って昨日まで当たり前に行っていた生活ができなくなり、精神的に辛く不安を抱えた方がほとんどです。だからこそ、患者様と決めた目標を達成した時の喜びや、回復して生き生きとされている姿を見るととても嬉しく感じます。作業療法士は、一人ひとりに合わせたリハビリテーションができ、“その人らしさ”を引き出せることが最大の魅力だと感じています。

Alumni Report

➡ 本学を一言で表すとしたら・・・？

「人と繋がる学びの場」

授業では、先生方に丁寧かつ親身に教えていただいたり、他学科の学生と連携して学ぶ授業があったり、サークル活動なども盛んだったり、たくさんの先生方や友人と繋がることができる大学だと思います。実習期間中など大変な時期もありましたが、学科の仲間や友達などに救われることも多く、とても充実した4年間でした。医療・福祉の現場はコミュニケーションを必要とするため、本学で多くの方と関わった中で身につけた社会性は現在の仕事にも活かされています。

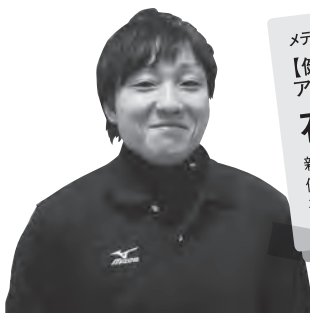


➡ これから作業療法士を目指す高校生や在学生へ メッセージをお願いします。

作業療法は身体障害の分野から、発達障害・精神障害など幅広く活動できる職種です。支援をしていく中で悩むこともありますが、それを達成し患者様が少しずつ変化していく姿を見ると、とても嬉しく思います。患者様から元気をもらったり、人生の先輩として学ばせてもらえたりと得るものが多い仕事です。皆さんも作業療法士になって、患者様と悩んで笑って楽しいリハビリテーションで支援していきましょう！

卒業生
レポート
FileNo
02

この仕事の魅力



メディカルフィットネス・ロコパーク
【健康運動指導士/
アスレティックトレーナー】
石倉 孝樹さん
新潟県 加茂暁星高校出身
健康スポーツ学科
平成23年3月卒業

私は現在、医学的なサポートも提供しながら運動できるメディカルフィットネスといわれる施設に勤務しています。この仕事の魅力はたくさんありますが、1つあげるとしたら“喜びを共有できること”です。学生や社会人などのアスリート、健康の維持増進をしたい一般の方やリハビリ終了後の更なる体力向上を目指す方など、人それぞれ運動をする目的は違いますが、目標に向かって一緒に考え、達成できた時の喜びを共有できることは、この仕事の最大の魅力だと感じています。

私の今後の目標は、生涯を通してスポーツの現場に携わっていくことです。

Alumni Report

➡ 大学生活で一番印象に残っていることは何ですか。

一番印象に残っていることは、強化指定クラブに所属する選手へのサポートを通じてトレーナーに必要な知識と技術を学ぶ「トレーナー部」に所属していたことです。勉強会を開催したり、実際に試合に帯同し選手をサポートしたり、もちろん自分たちでもスポーツをしたりと、授業がなくても大学に集まり仲間と共に楽しい時間を過ごしました。そして、トレーナー部での経験は今の職業に直結することが多く、夢を叶えるための最高の環境だったと感じています。



➡ スポーツに関連する仕事を目指す方へ メッセージをお願いします。

私は現在、多くのアスリートや一般の方をサポートしていますが、信頼関係を築くためには、短期的と長期的な目標・ゴールを示す必要があると考えています。その根拠となる数値や成果は、自分自身の経験や現場での経験はもちろん、やはり大学での学びが土台となっています。スポーツに関わる仕事といっても多岐に渡りますが、大学できちんとその土台づくりをし、皆さんの夢を叶えてください！応援しています。

大学と地域の活性化を目指す!

学友会紹介

こんにちは!学友会です。
学友会という組織と、その活動内容についてご紹介します。



学友会って?メンバーは?

中学や高校の生徒会組織に似ています。会長、副会長をリーダーに、広報担当、地域交流担当、行事担当、部活サークル担当、書記担当、美化担当、会計担当で構成され、現在総勢60名程度が所属しています。

学友会の活動って?

文化活動やスポーツ活動および地域活動を通じて、学生同士の親睦、地域との交流を図り、学生の皆さんがより良い学生生活を送れるように日々活動しています。具体的な活動は、伍桃祭(大学祭)、スポーツ大会などの大学行事の企画運営、部活動の支援、学内の美化活動などです!



桃迎会
新1年生を対象にクラブ・サークルを紹介する新入生歓迎会。パフォーマンスや各ブースでの説明などを実施します。



伍桃祭(大学祭)
模擬店やクラブサークルパフォーマンスをはじめ、有名アーティストやお笑い芸人を招いたライブなど様々なイベントを開催!



スポーツ大会
年に2回スポーツ大会の開催を予定!学生誰でも参加可能なため、スポーツを通じて学科・学年を越えての交流ができます。

YEAR SCHEDULE

※変更となる場合がございます。

- 2017年
 - 4 ●桃迎会(新入生歓迎イベント)
●新入生オリエンテーション
 - 5 ●学友会総会
●美化キャンペーン
 - 6 ●夏季スポーツ大会
 - 7 ●夏のオープンキャンパス
 - 9 ●美化キャンペーン
 - 10 ●伍桃祭(大学祭)
●美化キャンペーン
●学友会総会(中間決算)
 - 12 ●美化キャンペーン
●冬季スポーツ大会
- 2018年
 - 1 ●美化キャンペーン

MEMBER MESSAGE

学友会長



健康スポーツ学科3年
早坂 陽太

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!学友会では、皆さんの学生生活をより良くするため、様々なイベントの企画・運営を行っており、中でも秋に行われる伍桃祭(大学祭)が一番のイベントとしています。学友会には、様々な学年・学科の学生が所属しているため、交友の幅が広がることはもちろん、コミュニケーション力を身につけることもできます。私たちと一緒に、本学を挙げてのイベントを一緒に企画し、運営に携ってませんか?気になったら是非とも連絡をください!お待ちしております!

広報担当



看護学科2年
島田 果歩

広報担当は、大学内外と学友会を繋ぐ役割として活動しています。主な仕事は、メールマガジンの配信やイベントHPの作成、テレビに出演して外部の方々への大学紹介をすることです。仕事内容は様々ですが、学生だけでなく社会人の方ともやりとりをするため、コミュニケーション力や責任感が身につく、自分自身を成長させてくれます。学友会での仕事は大変なことも多いですが、きっと忘れられない経験となるはず!新1年生の皆さんと、一緒に活動できることを楽しみにしています。

副会長



医療情報管理学科2年
板垣 匠

学友会では、学生が中心となり学生全員が楽しめる学校行事の企画・運営を行っています。学科・学年の壁を越えて様々な人との交流ができるのはもちろん、自分たちで考えたことをカタチにしていくことは今後の人生において役に立ちます。少しでも興味のある方は、学友会室に立ち寄ってみてください。是非皆さんの力で学校生活をより良くしていきましょう!学友会一同お待ちしております!

学友会メンバー大募集!!

お問い合わせ gakuyuu@nuhw.ac.jp

フレッシュな1年生を大募集しています!
ちょっとでも興味がある人は第2厚生棟1階にある学友会室(1104)をノックしてね♪



クラブ・サークル紹介

かけもちもOK!
一緒に楽しもう♪

クラブ 学友会サッカー部/軟式野球部/剣道部/トレーナー部/テニス部/ソフトボール部/男子バレーボール部/卓球部/フットサル部/バドミントン部/男子ハンドボール部/女子ハンドボール部/よさこい部 舞桃会/園芸部/茶道部/和太鼓部/吹奏楽部/手話部/写真部/軽音楽部/VICON部/書道部/細胞診研究会/レクア.コム部/学生Kids/栄養サポート部 など

サークル ダンスサークルRIZE/ダンスサークルおるんちよっ/NUHWスノーボードサークル/フットサルサークルValiente/スポーツサークル/バドミントンサークル/ランニングサークル/バスケットサークルNexus/NUHWアルティメットサークル/カヌーサークル/NUHWアルビレックスプロジェクト/演劇サークル/サブカルチャーサークル/イラストサークル/新潟医療福祉大学FPSサークル/リボンムーブメント新潟/フットサルサークルO.Z.F.M/ピアエデュケーションサークル/Music Studio/空飛ぶ車いすサークル など

旬なニュースをお届け!

CAMPUS NEWS

平成28年度 新潟医療福祉大学 第13回 卒業式・大学院修了式 実施

3月14日(火)、朱鷺メッセにて「平成28年度 新潟医療福祉大学 第13回卒業式・大学院修了式」が実施されました。

今回の卒業式では、856名の学部生と50名の大学院生がこの日を迎えることができました。山本 正治学長から学位記が手渡され、登壇者は緊張の面持ちで受け取っていました。学長式辞の後、平成28年度の学業成績優秀者など延べ70名3団体の表彰が行われ、来賓より祝辞をいただきました。

高齢化が進む日本社会において、さらにニーズの高まる保健・医療・福祉・スポーツ分野の専門職として、大きな希望と責任を胸に、本学を巣立っていった卒業生の今後の大いなる活躍を心より祈っています。

「ユニファイドスポーツ」7人制サッカーで 全国優勝!

12月17日(土)・18日(日)、堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンターにて開催された「スペシャルオリンピックス日本 2016年第1回全国ユニファイドサッカー大会」で、知的障害のあるアスリートと健康スポーツ学科の学生からなる新潟県代表チーム「新潟オレンジスターズ」が全国優勝を果たしました。

「ユニファイドスポーツ®」は、ほぼ同数の知的障害のある人(アスリート)とない人(パートナー)がチームを作り、共にトレーニングを積み、競技会や大会へ出場します。同じゴールを目指す者同士、言葉を使わずともスポーツを介して偏見や誤った考えを払拭することができる可能性のある活動です。

健康スポーツ学科では、今後もスペシャルオリンピックスの活動を支援すると同時に、障害のある方とのスポーツについて実践を通して学ぶ場を提供していきます。



第13回 日本整形靴技術協会学術集会において 学部1年生が最優秀発表賞を受賞!!



1月28日(土)・29日(日)に開催された「第13回 日本整形靴技術協会学術集会」において、阿部薫教授が指導する大学院生8名、学部生4名が13演題の学術発表を行いました。日本整形靴技術協会は、1973年に設立された国際整形靴技術連盟(IVO)を構成する日本代表団体で、大変権威のある学会です。

学会の学生発表のコンペでは、全国から多くの学生が参加し、本学の廣田茜子さん(義肢装具自立支援学科1年*)が最優秀発表賞を受賞しました。

日頃の地道な学術活動においても、本学の取り組みが全国レベルの学会で評価されたことに、関係者一同、大変嬉しく思っています。今後もこうした活動を積極的に支援していきます。

◆最優秀発表賞 受賞

廣田茜子(義肢装具自立支援学科1年*)

「パンプス靴の快適歩行速度において最も安定したヒール高はどれか」

前山美優選手が「ニトロアスレチックス」 2017で躍動!!

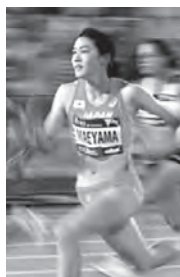
本学陸上競技部の前山美優選手(健康スポーツ学科3年*)が、2月4日・9日・11日の3日間で開催された「ニトロアスレチックス2017」に、日本代表として出場しました。ニトロアスレチックスとは、陸上とエンターテインメントを融合させた革新的な国際陸上大会で世界最速の男ウサイン・ボルトが企画した大会で、ボルト率いるボルトオールスターズと日本を含む5か国の対抗戦です。

今大会が初めての国際大会でしたが、日本代表として立派に戦ったと思います。今後は、世界選手権やオリンピックの代表になれるように精進していきます。

今後とも本学陸上競技部へのご支援をよろしく申し上げます。

大会結果

- [2月4日]
- 60m走 7秒53(+0.8) 3位
- 男女混合リレー 第1走者 2位
- [2月9日]
- 100m走 11秒89(0.0) 4位
- 男女混合リレー 第1走者 4位
- [2月11日]
- 150m走 18秒32(-1.0) 5位
- 男女混合リレー 第1走者 4位



新潟県委託「大学生の力を活かした 集落活性化事業」における 「お元気訪問活動」を実施

「大学生の力を活かした集落活性化事業」は、「総合的な支え合いの仕組みづくり」を目的に取り組んでいる県委託事業です。この事業は、平成24年度から4年間取り組んできた佐渡市「域学連携」地域づくり実証研究事業が平成28年3月で終了したことから、その仕上げを目的に取り組むものです。

この事業の一環として、11月12日(土)・13日(日)の2日間にわたり、高齢者世帯等の生活課題を把握するため、社会福祉学科3年生12人が4班にわかれて14世帯を戸別訪問し、インタビュー調査を実施しました。佐渡での暮らしの良いところ、困っていることなどを中心にお聞きをした結果、買い物等の移動の不便さが明らかになりました。

今後は、成果報告会でこれらの問題を明らかにし、解決に向けて提案してまいります。



*学年は2016年度在籍時のものです。

高校生の皆さんへ

オープンキャンパス

夏のオープンキャンパス
 第1回/7月15日(土) 第3回/8月6日(日)
 第2回/8月5日(土) 第4回/9月2日(土)

大学説明や入試説明はもちろん、全13学科による70種類以上の体験プログラムを用意し、皆さんの「知りたい」にすべて応えます！



オープンキャンパス

第1回/4月15日(土) 第4回/11月3日(金・祝)
 第2回/6月18日(日) 第5回/12月2日(土)
 第3回/10月8日(日)

小論文対策講座や英語対策講座など、開催ごとに学外から特別講師を招いて、合格に向けた様々な情報を提供しています。もちろん、大学説明会や学科別説明会など、本学を知ってもらうためのプログラムも満載です！



大学イベント案内

オープンキャンパスと同日開催！

桃迎会 (新入生歓迎会) 4月15日(土)※
 ※オープンキャンパスと同日開催

在学生による新入生歓迎会です。特設会場で行われる部活動発表やサークルパフォーマンス発表を観覧できます。ぜひ参加して在学生と交流を深めてください！



伍桃祭 (大学祭) 1日目/10月8日(日)※ 2日目/10月9日(月・祝)
 ※オープンキャンパスと同日開催

模擬店やクラブサークルによるパフォーマンス、ゲストを招いてのライブなど、様々なイベントを実施します！ぜひキャンパスライフの楽しさを体感してください！



SNS公式アカウントのご紹介

本学では、各学科や強化指定クラブなどあわせて20種以上のブログや、Facebook、Twitter、LINE等SNSで、様々な情報を発信しています。



Facebook



Twitter



LINE



YouTube



ブログ

大学院 [医療福祉学研究科]

次代の保健・医療・福祉・スポーツ分野を支える指導者・教育者・研究者を養成します。

少子高齢化、生活環境の著しい変化、医療技術の高度化により、保健・医療・福祉サービスシステムは多様化かつ高度化しています。本学大学院は、アジアNo.1となるべく教育・研究体制の整備を進め、この分野の教育・研究を推進し、その成果を社会に還元していきます。

社会人が学びやすい制度

長期履修生制度

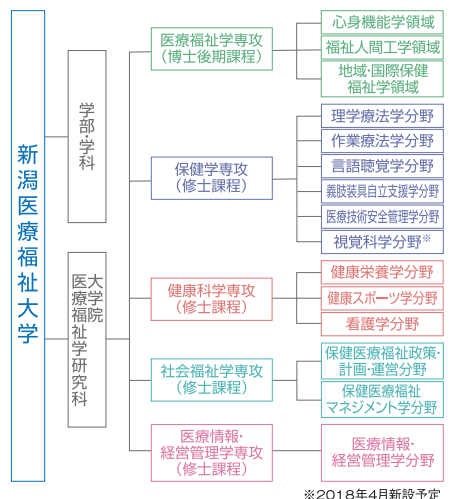
本学大学院では、個々の学生の生活条件・勤務環境などを考慮し、標準修業年限を超えて長期にわたって履修できる制度を設けており、社会人になっても安心して働きながら学べるシステムとなっています。また、長期履修の場合、授業料の納付に関する特例も設けています。

昼夜開講制

本学大学院の時間割においては、働きながら学びたいという方の希望に応えるため、昼夜開講制とし、平日は昼間と夜間に開講(夜間の授業の開始は18:10から)しています。また、土曜日(昼間)授業または集中授業なども行う工夫をしています。

入学金減免制度・奨学金

本学卒業生が卒業後継続して入学する場合は、入学金の全額を、本学既卒者の場合には半額を減免します。また、特待生制度や本学独自の奨学金制度(給付型・貸与型)、日本学生支援機構奨学金など、経済面のサポートも充実しています。



新潟医療福祉大学

〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地
 TEL 025-257-4455(代) FAX 025-257-4456
 URL <http://www.nuhw.ac.jp/>
 スマートフォンサイト <http://www.nuhw.ac.jp/sp/>
 【入試事務局】TEL 025-257-4459
 E-mail nyuusi@nuhw.ac.jp

誌名「QOLサポーター新潟」の由来

世界一の長寿国となった我が国では、「いのちの長さ」を伸ばすことと同様に、「QOL(Quality of Life)=生活の質」を豊かにすることが、益々重要になっています。新潟医療福祉大学では障害者、高齢者などのQOLを高くすることを支援する(サポート)人材を育成します。このような人材を「QOLサポーター」と名づけました。そして皆様にも本学の内容、活動をお知らせする広報誌を「QOLサポーター新潟」としました。

